

争議 國行商隊ハ他方佐助ノ銷沈セルニ反シ一昨八日ヨリハ二人一但ヲ  
 四十組ニ増加 初子組)ニ市内ハ勿論 實見 川崎方面迄出動シ  
 ハアルカ 其理由ハ運動費 資金ノ補充ト一般職工ノ生活維持費ヲ得  
 ンニアルモノニシテ 相當ノ成績ヲ挙げケツアリ  
 運動資金ニ關シテ 曩ニ一般職工ヲ山王收セル三千余円ハ大部分消  
 費シ更ニ左記 資金ヲ得タリ

記

- 一、約三百円 本月七日職工より山王收セルノ
- 一、約五百円 労働団体及労働者、室等附
- 一、約三百円 権共市民等附
- 一、約千五百円

以上

職工側ノ運動ハ漸次 薄弱トナリ 芽三君ノ調停解決ヲ希望  
 シ居ル 模様ナルモ一部 硬派派ニ造船工組合幹部ハ飽ク迄戦フ  
 ベシトシテ 運動資金 調達ニ奔走シツマリ 然ルニ一方 軟派先遣機  
 部 枝工聯合會 幹部ニ於テハ 和ニ 中立ヲ 標榜シツクアル 但長連ヲ中  
 心ニ 妥協策ヲ 考究中ナルカ 會社側ニ於テハ 乃良合子ノ 掃サ湯ヲ 期シテ  
 硬ニ 態度ヲ 持シ 更ニ 妥協ノ 模様ナキヲ以テ 職工側ニ於テ 譲歩スルニ  
 カレバ 当分 双方 脱合ノ 状態トナル

(三月十三日 報)